

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 1 年 12 月 5 日 (2019.12.5)

【公開番号】特開 2018-114168 (P2018-114168A)
 【公開日】平成 30 年 7 月 26 日 (2018.7.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-028
 【出願番号】特願 2017-7809 (P2017-7809)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 25 日 (2019.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、パチンコ機やスロットマシン等の遊技機に係り、より詳しくは、上昇位置から下降位置へ移動する可動体を備えた遊技機に関するものである。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明は、このような従来技術の実情に鑑みてなされたもので、その目的は、可動体が増位置から下降位置へと移動したときに、可動体に搭載された可動表示体が不用意に誤動作してしまうことを防止できる遊技機を提供することにある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

上記の目的を達成するために、本発明の遊技機は、上昇位置と下降位置との間を昇降可能な可動体と、前記可動体を前記上昇位置から前記下降位置へと移動させる移動手段と、前記上昇位置から移動する前記可動体を受け止めて前記下降位置に保持するストッパ部材と、前記可動体に搭載された可動表示体と、前記可動表示体を前記可動体から出沒動作させる駆動機構と、前記可動表示体に設けられた当接部と、前記当接部に係脱可能な規制部材と、前記規制部材を初期位置に弾性支持するばね部材とを備え、前記可動体の移動の途中で前記当接部が前記規制部材に当接することにより、前記規制部材が前記ばね部材の引っ張り力に抗して前記初期位置よりも下方へ移動することを特徴としている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

このように構成された遊技機では、可動表示体を搭載した可動体が上昇位置から移動するとき、その移動途中で可動表示体の当接部が規制部材に当接することにより、ばね部材が伸長して可動表示体と可動体の両方の動きにブレーキがかかるため、下降位置まで移動した可動体がストッパ部材に当接したときの衝撃を吸収することができ、可動表示体が可動体から不用意に突出してしまうことを抑止できる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上記構成の遊技機において、当接部を鉛直方向に案内するガイド部材を備えると共に、このガイド部材に規制部材を鉛直方向に案内するガイド孔が設けられており、規制部材は初期位置でばね部材の引っ張り力を受けてガイド孔の上端に当接していると、可動体の移動に伴って当接部が規制部材に当接するまでの間、可動表示体と可動体にばね部材の弾性力は作用せず、当接部が規制部材に当接した時点でばね部材が伸長し始めるため、上昇位置から勢い良く移動した可動体に対して下降位置の手前側から徐々にブレーキをかけることができる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明の遊技機によれば、可動体が上昇位置から下降位置へと移動したときに、可動体に搭載された可動表示体が不用意に誤動作してしまうことを防止できる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

上昇位置と下降位置との間を昇降可能な可動体と、前記可動体を前記上昇位置から前記下降位置へと移動させる移動手段と、前記上昇位置から移動する前記可動体を受け止めて前記下降位置に保持するストッパ部材と、前記可動体に搭載された可動表示体と、前記可動表示体を前記可動体から出沒動作させる駆動機構と、前記可動表示体に設けられた当接部と、前記当接部に係脱可能な規制部材と、前記規制部材を初期位置に弾性支持するばね部材とを備え、

前記可動体の移動の途中で前記当接部が前記規制部材に当接することにより、前記規制部材が前記ばね部材の引っ張り力に抗して前記初期位置よりも下方へ移動することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1の記載において、前記当接部を鉛直方向に案内するガイド部材を備えると共に、前記ガイド部材に前記規制部材を鉛直方向に案内するガイド孔が設けられており、前記規制部材は、前記初期位置で前記ばね部材の引っ張り力を受けて前記ガイド孔の上端に当接していることを特徴とする遊技機。